三井不動産ビルマネジメント株式会社



当社社員が2025年ラクロスSIXES女子日本代表に選出されました

三井不動産ビルマネジメント株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長: 吉田 直生、以下「当社」という。)は、当社社員の河合 寧々(かわい ねね)が、2025 年ラクロス SIXES 女子日本代表に選出されましたことをお知らせいたします。河合選手は 2025 年 6 月 14 日に開催される第 31 回ラクロス国際親善試合へ出場予定です。

なお、当社は公益社団法人日本ラクロス協会(理事長:佐々木 裕介、以下「JLA」という。)と日本代表パートナーシップ契約を締結しております。 JLA の日本代表プラチナパートナーとして、今後もラクロス日本代表の活動を継続的にサポートしてまいります。



氏名:河合寧々(かわい ねね) ポジション:FW 背番号:12

■SIXES女子日本代表 試合スケジュール

第31回ラクロス国際親善試合(VS女子英国代表)

開催日程: 2025年6月14日(土) 11:30~

開催場所:東京都江戸川区・スピアーズえどりくフィールド

<u>第31回ラクロス国際親善試合(International Lacrosse Friendship Games 2025) | JLA | 公益社団法人日本ラクロス協会</u>

The World Games 2025 ※出場選手未定

開催日程: 2025 年8月7日(木)~11日(月) ※ラクロス実施期間

開催場所:中華人民共和国:成都

The World Games 2025(第12回大会) | JLA | 公益社団法人日本ラクロス協会

■ラクロスについて

棒の先に網のついたスティック (クロス) でテニスボール大の硬質ゴム製のボールを運び、約 180cm 四方のゴールへシュートし得点を競う団体球技です。両チーム 10 人、15 分×4 クォーター制で、サッカーとほぼ同じサイズのフィールドで競技が行われます。その歴史は 17 世紀にさかのぼり、北米の先住民族が祭事や鍛錬のために行っていたものを、フランス系の移民が発見したのが始まりとされています。現在は 93 の国と地域で親しまれ、世界競技人口は約 110 万人に達します。日本では大学生を中心に人気スポーツとして定着し、国内延べ競技人口は 11 万人に上ります。

日本代表は近年の国際大会において好成績をおさめており、2022年の「第 11 回ワールドゲームズ」では男子日本代表が 3 位(銅メダル)、2024年の「WORLD LACROSSE 女子 U20世界選手権」では女子日本代表(U20)が 3 位(銅メダル)を獲得しました。さらに、2025年の「女子ラクロス アジアパシフィック選手権」(2026年女子世界選手権の予選)では優勝を果たしています。また、2028年に開催予定のロサンゼルス 2028オリンピック競技大会(※)ではラクロスが追加競技として採択されています。

※当社は TEAM JAPAN ゴールド街づくりパートナーである三井不動産のグループ会社です。

■三井不動産ビルマネジメント株式会社について

当社はオフィスビル等のプロパティマネジメントを中心にテナント企業や地域・社会に対するさまざまな付加価値の提供を行っています。社会・経済環境の変化とともに、「働き方」が多様化し、オフィスは単に働く「場所(スペース)」ではなく、創造的で革新的な価値を生み出す「場面(シーン)」になっていくと捉えています。当社は、「オフィス」「働き方」の新たな在り方をつくっていく「Only One 企業」としての強い覚悟意志をもって「ビジネスシーンの明日を変えていく」ことに挑戦し、さらなる進化を続けてまいります。

※三井不動産ビルマネジメント株式会社 コーポレートサイト: https://www.mfbm.co.jp/

■本件に関するお問い合わせ

三井不動産ビルマネジメント株式会社 総務部 総務グループ https://www.mfbm.co.jp/contact/index.html「その他お問い合わせ」